

平成28年度しまね地球温暖化防止活動大賞受賞者一覧

事業者部門

賞名	大賞	優秀賞	優秀賞
受賞者名	河内印刷出雲株式会社	アースサポート株式会社	浅利観光株式会社
代表者名	代表取締役社長 陰山 徹	代表取締役 尾崎 俊也	代表取締役社長 植田 佑市
所在地	出雲市下古志町279	松江市八幡町882番地2	江津市浅利町72番地
活動の概要	<p>パッケージ（印刷機器）美粧ダンボールの企画、設計、製造を行う。その他、ラミネートフィルム、緩衝材の企画販売、その他各種包装資材の販売を行う。</p> <p>2006年2月6日 エコアクション21認証・取得</p> <p>（節電）前年比6.8%削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社屋内外において1日3回、気温湿度の測定・記録を行う。</li> <li>夏季には、エアコンの稼働状況の記録を行う。</li> <li>日当たりの良い窓に遮光ネットの貼り付ける。</li> </ul> <p>（燃費向上）前年度比18.1%削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>暖房使用時期（12～3月）の室温管理を行う。（適正温度20℃）</li> </ul> <p>（節水）前年度比7%削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トイレタンクへの節水リングを取り付ける。</li> <li>毎月の水道使用量の管理を行う。</li> <li>半年に一度の漏水点検を行う。</li> </ul> <p>（廃棄物削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物・産業廃棄物量を表に記録・管理する。</li> <li>印刷、トムソン、仕上げの各ロス率を記録する。</li> <li>月2回、廃棄物保管場所の管理・記録を行う。</li> </ul>	<p>廃棄物処理業を営む中で、環境保全に関する様々な取り組みを行っており、会社一体となって省資源化に取り組んでいる。</p> <p>廃棄物処理を行う上では、CO2削減・省資源化になる取組みとして、焼却時のA重油使用料の削減、効率のよい収集ルートの設定などによる軽油使用料の削減に努めている。また、事務部門においても、紙文書のペーパーレス化を推進するなど、会社一体となって省資源化に取り組んでいる。</p> <p>（A重油使用料の削減）</p> <p>ISO14001を目標にA重油使用量の削減を掲げ、平成16年より毎月の使用料を管理している。焼却炉が立ち上げ時に多くのA重油を使用することから、燃えやすい廃棄物の投入や酸素濃度の調整等の工夫を行い、11年間で約6分の1にまで削減することができた。</p> <p>（軽油使用料の削減）</p> <p>収集運搬車両にデジタルタコグラフを搭載し、燃費管理を行うことで収集ルートの無駄をなくし、定期収集1件当たりの収集時間を6年間で40秒程度短縮することに成功した。</p> <p>（紙資源の使用料削減）</p> <p>平成19年より、紙文書をペーパーレス化することにより紙資源の使用量削減に取り組んでおり、これまでに53にも上る紙文書のペーパーレス化を行うことができた。</p>	<p>平成23年に事業者部会の省エネルギー診断を受診し、省エネ設備改善に着手した。</p> <p>また、エネルギーの「見える化」にいち早く意識を持ち、松江ニューアーバンホテル別館と松江アーバンホテル1号館にBEMS（ビルエネルギー管理システム）を設置し、平成25年2月の稼働以来、ガス、灯油、電器の用途毎にメーターをつけてデータの集積を続け、日々使用しているエネルギーを可視化することにより省エネ活動に取り組んでいる。</p> <p>平成27年5月には、アーバンホテル2号館において灯油ボイラーをLPG給油器に更新し、また、同年7月には、ニューアーバンホテル本館において、廊下ダウンライトの蛍光灯をLED照明に更新して、省エネの設備更新に積極的に取り組んでいる。</p> <p>ホテルでは、全館とも設備の高効率化更新や運用面の改善により省エネを進めたところ、「数字が出ることで従業員の意識に変化が出てきた」との効果を実感でき、環境配慮型経営の推進に取り組んでいる。</p>